



(公印省略)

21久保第1735号
平成21年 6月 5日

久留米医師会長殿
小郡三井医師会長殿
大川三潞医師会長殿
浮羽医師会長殿

福岡県久留米保健福祉環境事務所長
久留米市保健所長

新型インフルエンザ専用外来への医師派遣の協力について（お礼）

日頃から、地域保健医療対策の推進にご協力いただきありがとうございます。

さて、このたび日本国内における新型インフルエンザ（A/H1N1）の感染者発生に伴い、5月17日から福岡県久留米総合庁舎内に発熱外来を設置しましたが、各医師会の会長の皆様及び貴所属の医師の皆様もご多忙ななか、発熱外来にご協力いただきありがとうございます。おかげさまで、発熱外来を円滑に運営することができております。

当地区の発熱外来には、5月17日～6月3日までに55名（うち夜間は5名。聖マリア病院の発熱外来で対応していただく）の受診者がありましたが、新型インフルエンザの感染者は確認されておりません。

5月23日に福岡県でも新型インフルエンザ感染者が1名確認されましたが、感染拡大は見られず、関西地区の集団感染なども終息しており、全国的にはまん延国からの帰国者等の散発的な発生は見られるものの、感染者の増加傾向は鈍化しております。

このような中、当所の発熱外来受診者も、今後減少することが見込まれておりますので、勝手ではございますが、平成21年6月6日（土）からは発熱外来設置当初のように、保健所医師で対応したいと考えております。これまでのご協力、誠にありがとうございました。

なお、今後とも、感染者数の増加など状況が変わった際は、また、皆様方のご協力をお願いしたいと存じますので、今後ともよろしくお願いします。

小郡三井医師会より

感染症対策担当理事 毛利康茂
新型インフルエンザ対策委員会
会長 丸山 泉

今後、状況が変わりましたら、お知らせ申し上げます。